

## 名前

佐崎 健 (さざき・けん)

## 性別・誕生日

男性・12月24日

## 宗旨・思想

カトリック

## 出生地・現住所

広島県尾道市  
若葉寮

## 来歴

広島県尾道市出身。  
地元の小学校の時、両親が突然自殺する。  
陵の両親に引き取られ、以降堅と兄弟のように生活する。  
六星学園高等学校入学。

## 人物

他人を頼るが、決して信用しない。作ったような笑顔で、内心の嫉妬深さや、小学校の頃植えつけられた人間不信を体現しているように見える。わかりやすく言えば、腹黒い。陵と正反対の性格。一方で、命の重さをクラスの如月以上に知っているので、他人の身に迫った危険を見逃さない。紫に強い想いを寄せている。陵とその両親だけは信頼しているようだ。

## 家族

佐崎純一（故） 父 京都大学文学部出身、健が小学生の頃に自殺  
佐崎弥生（故） 母 西広島コンピュータ専門学校出身、純一と同じく自殺

## 備考

六星学園へは一般推薦入試での出願、合格。  
父は友人の借金の連帯責任者となっていたが、その友人が借金 3000 万円相当を残して姿を消したため、純一と弥生は経済的に追い込まれて自殺。  
漂白系洗剤の混合による密室（風呂場）での自殺。  
「健をたのむ」。——書置きには、親友だった陵守宛てのものが残されていた。  
昔線路に降り立った自殺志願者を見つけ、列車が迫る危険を顧みずに助け出したという噂が

ある。すぐにその場から立ち去ったので、感謝状が贈られることはなかったという。ホントかなあ。  
生死に関わること以外に感情を表に出すのは、宮藤の話題のときだけ。よく陵と言い争っている  
景色が見られるが、大抵は宮藤のことで口論している。  
目つきが悪いので、よく不良と勘違いされるが……不良と言ってもいい気がするが。でもそんな  
低レベルなものではない、という気がする。  
根本的な人間性は他人を重んじ、慮るというものなので、暴力や人をバカにするといったことは  
ない。ないのだが、そう見えてしまうことが多い。